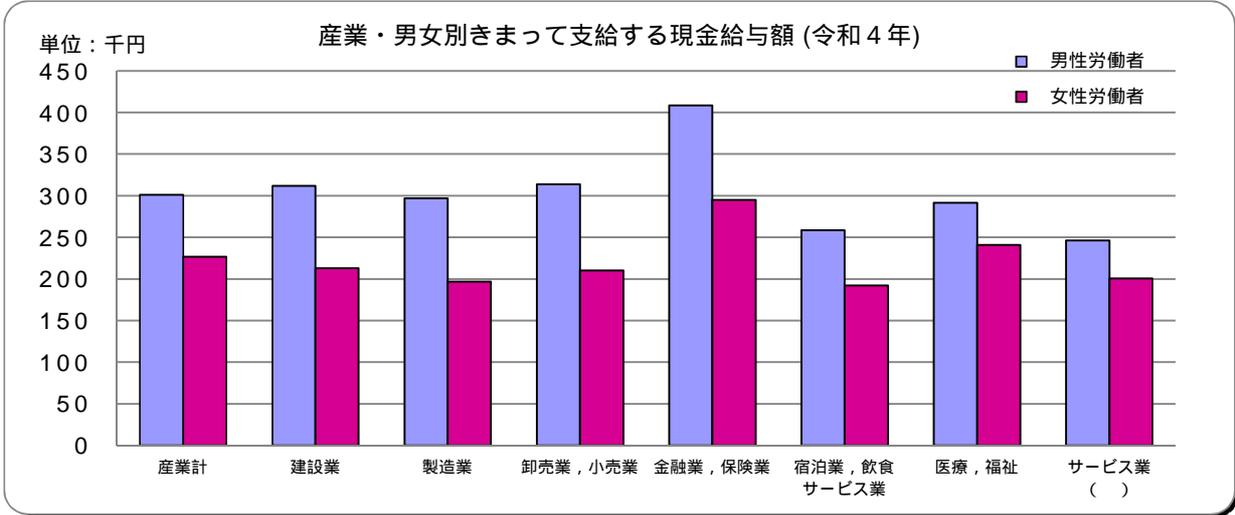


# 宮 崎 県 の 賃 金 概 要

## 1 産業・男女別きまって支給する現金給与額

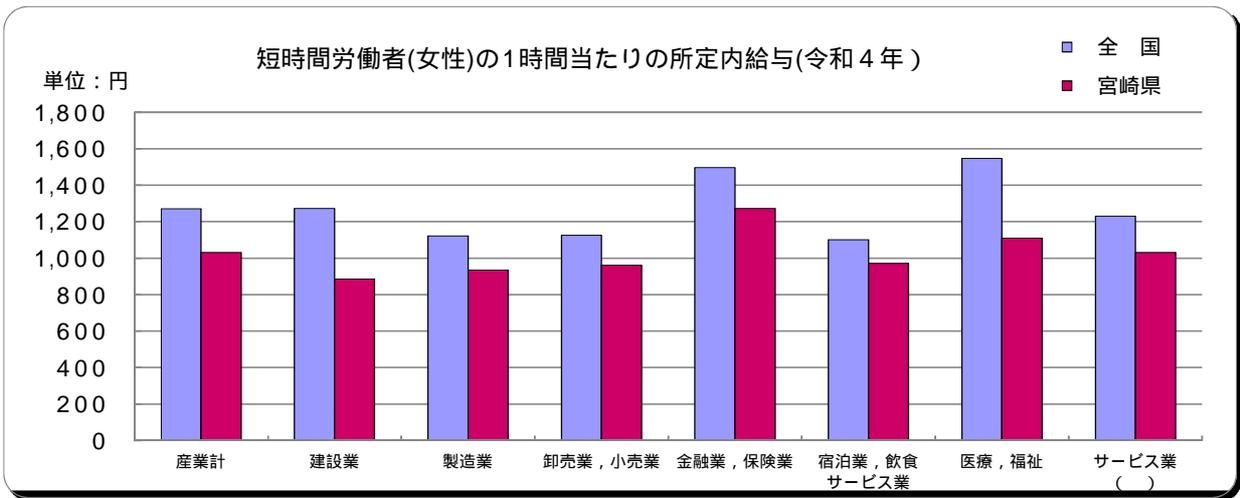
きまって支給する現金給与額（企業規模計）の男性労働者（100%）に対する女性労働者の産業別現金給与額比率は、下図のとおりであるが、その割合が特に低いのは製造業の66.3%、次いで卸売業、小売業の67.0%である。（第1表参照）



	単位：千円							
	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食サービス業	医療, 福祉	サービス業 ( )
■ 男性労働者	301.0	311.9	296.8	313.8	408.5	258.5	291.4	246.1
■ 女性労働者	226.8	212.7	196.8	210.1	295.1	192.1	241.0	200.7
<b>女/男 (比率)</b>	<b>75.3%</b>	<b>68.2%</b>	<b>66.3%</b>	<b>67.0%</b>	<b>72.2%</b>	<b>74.3%</b>	<b>82.7%</b>	<b>81.6%</b>

## 2 短時間労働者（女性）の所定内給与額

短時間労働者（女性）の1時間当たりの所定内給与額（時間額）を全国平均（100%）と宮崎県と比較してみると、下図のとおり産業計で81.1%である。業種別では、建設業の69.7%が特に低くなっている。（第3表、第4表参照）



	単位：円							
	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食サービス業	医療, 福祉	サービス業 ( )
■ 全 国	1,270	1,272	1,122	1,126	1,497	1,100	1,547	1,230
■ 宮崎県	1,030	886	934	960	1,273	971	1,109	1,031
<b>宮崎/全国 (比率)</b>	<b>81.1%</b>	<b>69.7%</b>	<b>83.2%</b>	<b>85.3%</b>	<b>85.0%</b>	<b>88.3%</b>	<b>71.7%</b>	<b>83.8%</b>

（注）サービス業（ ）は、正式には「サービス業（他に分類されないもの）」である。

### 3 産業別現金給与額の推移

令和2年の現金給与額を100とした場合、令和4年の指数は、下表のとおり産業計で102.9となっている。（第6表参照）

産業別現金給与額比率（令和2年 = 100）

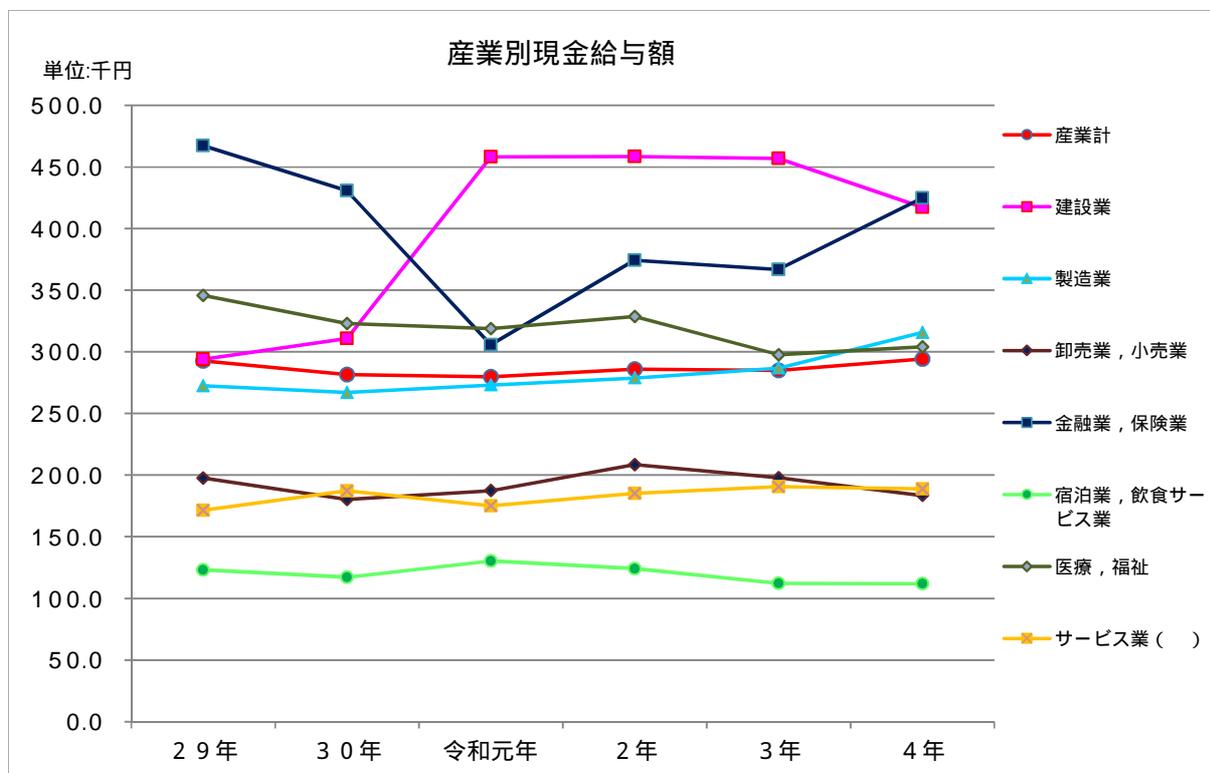
	産業計	建設業	製造業	卸売業， 小売業	金融業， 保険業	宿泊業，飲食 サービス業	医療，福祉	サービス業 ( )
29年	102.4	64.1	97.7	94.8	124.8	99.2	105.2	92.5
30年	98.5	67.8	95.8	86.5	115.1	94.4	98.2	101.1
令和元年	97.9	99.9	97.9	89.9	81.7	105.1	97.0	94.5
2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3年	99.7	99.7	102.9	94.9	97.9	90.5	90.6	102.9
4年	102.9	91.0	113.2	88.0	113.5	90.1	92.5	102.0

産業別現金給与額の推移（事業所規模30人以上）

単位：千円

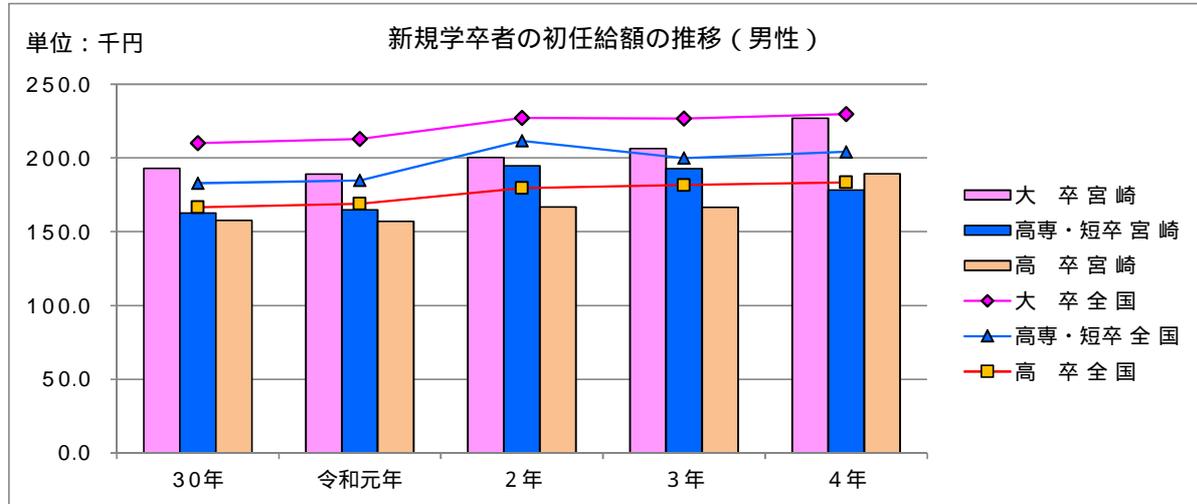
	産業計	建設業	製造業	卸売業， 小売業	金融業， 保険業	宿泊業，飲食 サービス業	医療，福祉	サービス業 ( )
29年	292.8	294.0	272.5	197.8	467.3	123.2	345.8	171.4
30年	281.7	310.9	267.2	180.3	430.8	117.2	323.0	187.4
令和元年	279.8	458.2	273.1	187.5	305.7	130.4	319.0	175.2
2年	286.0	458.5	278.9	208.6	374.4	124.2	328.8	185.3
3年	285.0	457.0	287.0	198.0	366.7	112.3	297.8	190.6
4年	294.2	417.3	315.8	183.6	424.9	111.9	304.2	188.9

（注1）サービス業（ ）は、正式には「サービス業（他に分類されないもの）」である。



#### 4 新規学卒者の初任給額

令和4年の宮崎県は、前年に比べ、男性では、「大卒」が額で20,500円、率で9.9%、「高卒」が額で22,800円、率で13.7%増であったのに対し、「高専・短大卒」が額で14,600円、率で7.6%の減となった。（第8表参照）

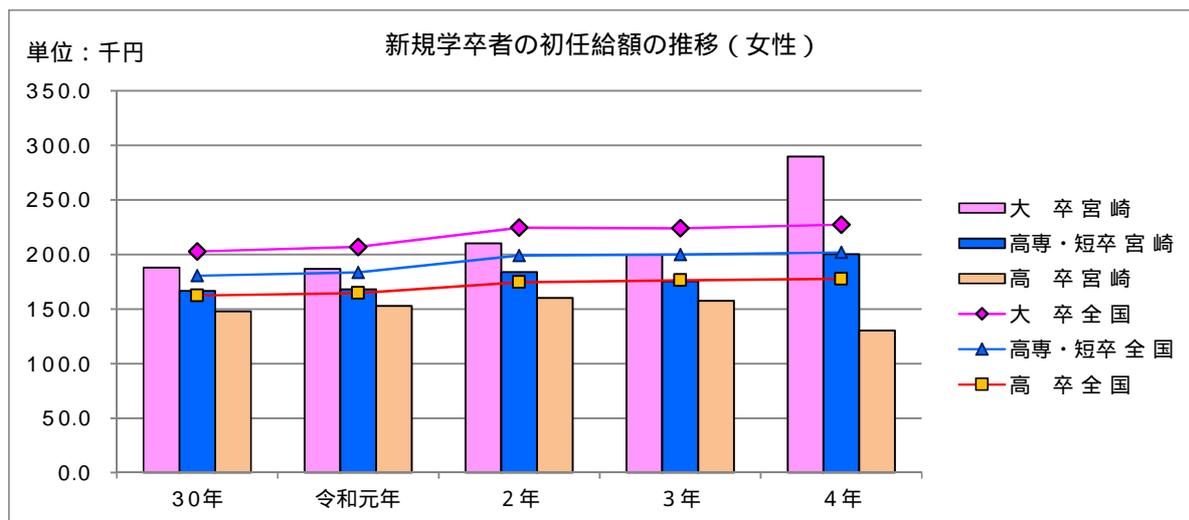


新規学卒者の初任給 男性 産業計

単位：千円

		30年	令和元年	2年	3年	4年
大卒	全国	210.1	212.8	227.2	226.7	229.7
	宮崎	192.9	189.0	200.2	206.3	226.8
高専・短大卒	全国	182.9	184.7	211.6	199.8	204.1
	宮崎	162.6	164.9	194.6	192.8	178.2
高卒	全国	166.6	168.9	179.5	181.6	183.4
	宮崎	157.6	157.1	166.7	166.5	189.3

女性では、「大卒」が額で90,300円、率で45.3%、「高専・短大卒」が額で25,000円、率で14.3%増であったのに対し、「高卒」が額で27,300円、率で17.3%の減となった。（第8表参照）



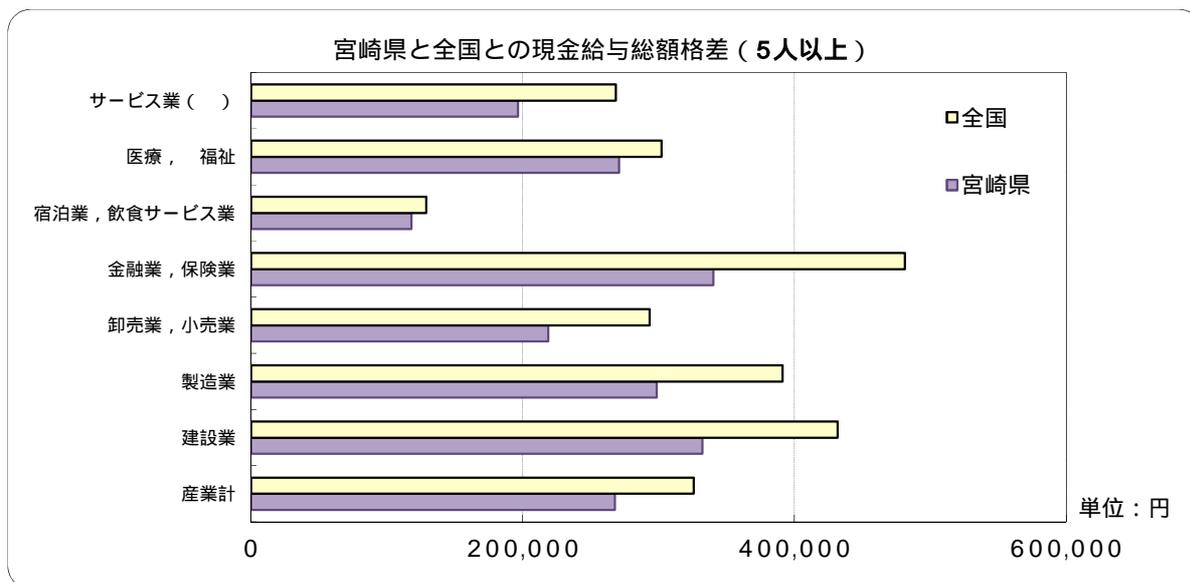
新規学卒者の初任給 女性 産業計

単位：千円

		30年	令和元年	2年	3年	4年
大卒	全国	202.6	206.9	224.6	223.9	227.2
	宮崎	188.0	186.8	210.3	199.5	289.8
高専・短大卒	全国	180.4	183.4	199.0	199.8	201.8
	宮崎	166.5	168.1	183.9	175.3	200.3
高卒	全国	162.3	164.6	174.6	176.3	177.6
	宮崎	147.9	152.8	160.0	157.6	130.3

## 5 宮崎県と全国の賃金比較

宮崎県と全国(100%)との賃金比率は、事業所規模5人以上の産業計では82.1%となっている。(第12表参照)

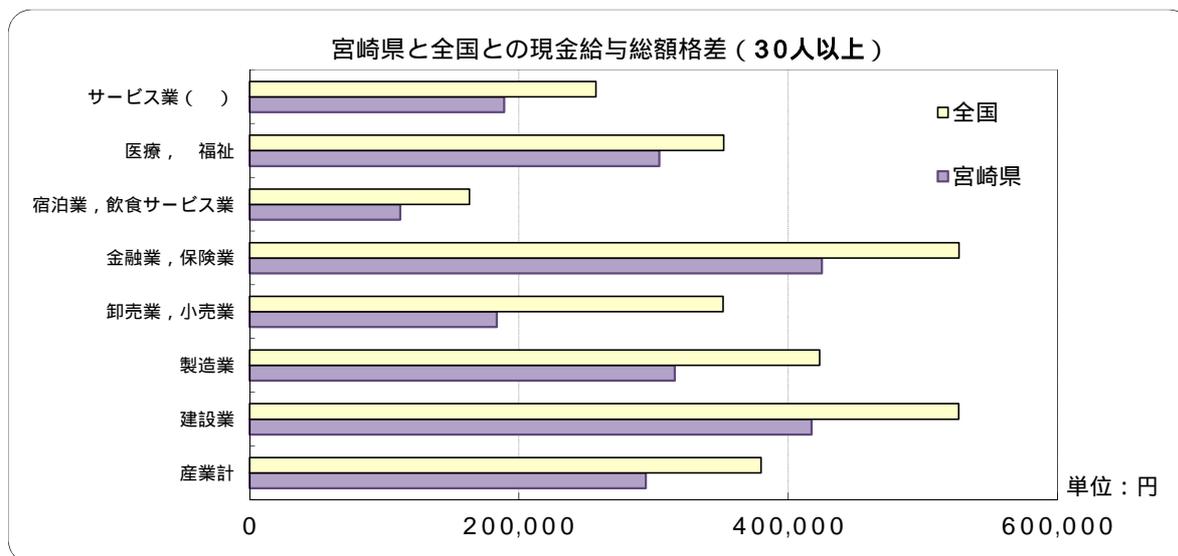


宮崎県と全国の賃金比較 (事業所規模5人以上)

単位:円

	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食サービス業	医療, 福祉	サービス業( )
宮崎県	267,624	332,261	298,493	218,592	340,292	117,977	270,763	196,299
全国	325,817	431,562	391,169	293,213	481,234	128,899	302,143	268,445
格差	82.1%	77.0%	76.3%	74.6%	70.7%	91.5%	89.6%	73.1%

また、事業所規模30人以上は、下図のとおり産業計で77.5%となっている。(第12表参照)



宮崎県と全国の賃金比較 (事業所規模30人以上)

単位:円

	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食サービス業	医療, 福祉	サービス業( )
宮崎県	294,246	417,257	315,780	183,604	424,925	111,904	304,207	188,926
全国	379,732	526,411	423,220	351,508	526,731	163,300	351,956	257,117
格差	77.5%	79.3%	74.6%	52.2%	80.7%	68.5%	86.4%	73.5%

(注) サービス業( )は、正式には、「サービス業(他に分類されないもの)」である。